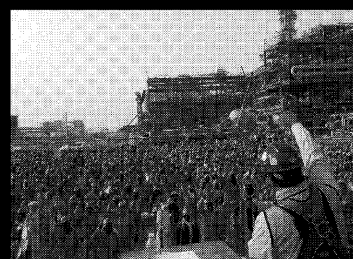


JGC それは日揮のグローバルネーム
http://www.jgc.com/



饒舌なサムライであれ

そして、完成したプラントに灯がともるとき、饒舌なサムライは初めて寡黙に涙する。

これまでに完成させたプラントは世界 80 개국、
20,000 件を超える。
灼熱の砂漠、時には熱帯のジャングルが建設の舞台。
資源国やその国民の発展に貢献できる誇りを胸に
辺境の地に赴くことを厭わない。

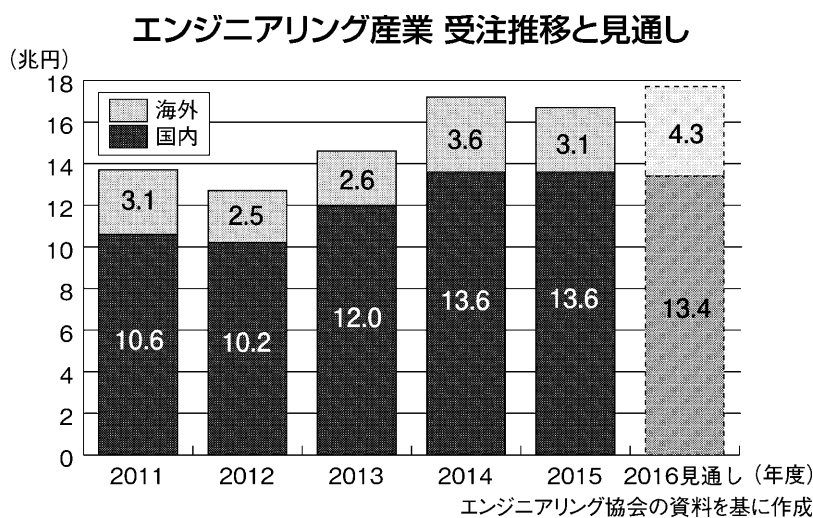
おそらく人類が生み出す最も
巨大かつ複雑な装置であるプラント。
それらを構成する膨大な機器や資材は
世界中の企業から調達する。
建設現場ではピーク時には 5 万人を超える労働者を統率。
しかもその国籍は 60 개국を超えることも。

寡黙では務まらない。
簡舌に、言葉を尽くし、心を尽くし、国や民族、
文化を越えて世界中の技術と人、
製品をダイナミックに結びつける。

数年に及ぶプロジェクト進行中の困難、
それに伴う緊張。
それは数もスケールも桁違い。
それでも時に野武士と呼ばれる
タフな精神と揺るぎない信念で乗り越えてゆく。

豊かで持続可能な社会を実現する

エンジニアリング産業



国内市場を見るべく、新興国では経済発展に伴いエンジニアリングの需要が伸びてきている。エンジニアリング協会企画渉外部の神吉良二部長は「特に要も高まっている。アジア新興国の大都市の複合発電 (IGCC) が伸びそう」と話している。IGCCとは石炭をガス化して利用する発電方式のこと。石炭は世界の4割の地域で発電に使用されており、市場は大きい。IGCCは既存の石炭火力発電に比べて石炭使用量が少なく、発電効率が高いという特徴を持つ。二酸化炭素の排出量も少ない。商用化が加速されれば、インフラ輸出により世界全体のエネルギーや環境問題への貢献(次ページ下段に続く)が期待されている。

また、都市鉄道の需要も高まっている。アジア新興国の大都市の一部では大量輸送機関の整備が追い付かず、人や物資の流れが滞り、経済損失を引き起こしている。日本は定期通りに電車を運行できる優れた鉄道システムを持っており、安全性のレベルも高い。今後は高速鉄道、モノレール、地下鉄などの都市鉄道輸出が考えられる。神吉部長は「廃棄物処理施設、医薬品工場、病院、水素エネルギープラントの受注が増える」と予想している。

国内は建設業がけん引

アジア中心に受注好調

エンジニアリングとエンジニアリング協会の15年の業種別受注高を見ると、国内の15年度の受注高は56社の15年度の受注高を合わせた59.7%と全体の半分を占めている。総合建設は20年の東京五輪・パラリンピック関連の工事として電力需要が高まっている。経済発展による電力需要は原油価格の下落に関係なく存在する。これに伴い、発電プラントの需要が拡大。今後の受注は増える見込みだ。

また、新興国を中心とした電力需要が高まっている。経済発展による電力需要は原油価格の下落に関係なく存在する。これに伴い、発電プラントの需要が拡大。今後の受注は増える見込みだ。

また、都市鉄道の需要も高まっている。アジア新興国の大都市の一部では大量輸送機関の整備が追い付かず、人や物資の流れが滞り、経済損失を引き起こしている。日本は定期通りに電車を運行できる優れた鉄道システムを持っており、安全性のレベルも高い。今後は高速鉄道、モノレール、地下鉄などの都市鉄道輸出が考えられる。神吉部長は「廃棄物処理施設、医薬品工場、病院、水素エネルギープラントの受注が増える」と予想している。

新興国で需要拡大

石炭ガス化発電 伸び期待

国内市場を見るべく、新興国では経済発展に伴いエンジニアリングの需要が伸びてきている。エンジニアリング協会企画渉外部の神吉良二部長は「特に要も高まっている。アジア新興国の大都市の複合発電 (IGCC) が伸びそう」と話している。IGCCとは石炭をガス化して利用する発電方式のこと。石炭は世界の4割の地域で発電に使用されており、市場は大きい。IGCCは既存の石炭火力発電に比べて石炭使用量が少なく、発電効率が高いという特徴を持つ。二酸化炭素の排出量も少ない。商用化が加速されれば、インフラ輸出により世界全体のエネルギーや環境問題への貢献(次ページ下段に続く)が期待されている。

豊かな社会を形づくる建設各社 (50音順)



大林組

鹿島

清水建設

大成建設

竹中工務店

東亜建設工業

東洋建設

戸田建設

長谷工 コーポレーション

フジタ

松井建設

